

令和8年洞爺湖町教育委員会第2回臨時会会議録

日 時	令和8年2月27日（金） 10:00より
場 所	役場第2委員会室
出席委員	教育長 洪川 賢一 委員 吉田 聡 委員 岡本 里佳 委員 岩崎 義久
欠席委員	委員 来栖 由喜
説明員	教育推進課長 細江 幸恵 社会教育課長 角田 隆志
会議録調整者	教育推進課長補佐 大楽 泰生
傍聴者	無し
日程第1 【開会宣言】	洪川教育長 開会を宣言する。（10:00）
日程第2 【前回会議録の承認】	洪川教育長 各委員の署名により、承認を確認。
日程第3 【報告事項】	洪川教育長 日程第3、議決事項。議案第2号、洞爺湖町内プール施設の廃止方針について事務局より説明をお願いいたします。
・議案第2号	角田社会教育課長 洞爺湖町内プール施設の廃止方針について、方針を別紙のとおりとすることについて議決を求めるものでございます。 洞爺湖町プールにつきましては、昨年8月の循環ろ過装置の故障により再開には多額の費用を要することから、当初令和8年度をもって廃止としていたところ、1年前倒しとして今年度をもって廃止とすることを議会でも答弁させていただいたところです。この廃止方針につきましては、これまでの経緯や利用者の推移についてまとめ、建物や設備の更新など施設の存続には多額の費用を要することから、公共施設等総合管理計画や教育行政審議会からの答申を踏まえ、学校水泳プールと併せて今年度をもって廃止し、代替施設として近隣自治体施設

を利用することとしています。内容についてご説明をさせていただきます。1. の背景につきましては今申し上げたとおりです。

2. の洞爺湖町内プール施設における現状と課題です。まず、(1) に施設の概要を記載しています。建築年は洞爺湖町プールで 36 年、学校水泳プールで 53 年経過しており、法定耐用年数の 35 年をいずれも上回っている状況となっています。(2) では合併後の施設の主な修繕履歴をまとめております。洞爺湖町プールでは 11,500 千円、学校水泳プールでは約 23,300 千円の修繕費がこの 20 年がかかっております。(3) 利用者数の推移です。洞爺湖町プールでは 10 年前に比べ約 4 割の減少となっています。少子化により、水泳少年団などが活動休止したことも影響していると考えられます。(4) はこの方針の位置づけとなります。洞爺湖町公共施設等総合管理計画では、プールについて経年劣化が顕著となった際には廃止することとしており、また、洞爺湖町教育行政審議会では、大規模な修繕が必要となった際には近隣市町のプール施設を活用する、といった答申が出されており、こうした計画や答申に沿って本方針を作成しています。(5) プール開放中止の経緯をここに記載しています。以上、プール運営の経過とその方向性を決める前提条件ということになります。

3. その他の課題について、直接プールに関わるものではありませんけれど、プール運営を廃止した際に課題となる点について記載しています。

4. 方針の検討について。金額の面で比較検討を行っております。A 案が施設を継続して改修した場合、B 案が施設を廃止して解体をした場合となります。まず、洞爺湖町プールにつきましては、大規模改修に約 330,000 千円に加え将来的に長寿命化改修や建替等の費用負担が発生します。さらに、経常的なコストとして施設を運営、維持管理をしていく上で必要な経費が年間約 5,000 千円かかります。一方、解体をした場合、解体費約 100,000 千円はかかりますけれど、その後の費用負担はかからないということになります。学校水泳プールにつきましても改修をした場合は約 100,000 千円、解体の場合は 75,000 千円となります。この費用を比較していくと 9 ページの (4) になりますけれど、費用面では廃止する方が将来の負担がなくなりますので、現在の町の財政事情や利用者数の減少を合わせると B 案が良いということになります。ただし、プールが無くなるとうると、学校授業や水泳教室等をどうするかということを検討していく必要があります。

こうした検討を行い、今後の方針といたしまして 2 点ございます。一つは、町内のプールは大規模改修が必要なことから、洞爺湖町公共施設等総合管理計画に基づき、令和 7 年度をもって廃止すること。もう一点は、今後の代替施設として民間施設や近隣自治体施設の利用を検討すること、とするものです。以上が方針の説明となります。

渋川教育長

プール施設の廃止方針についての説明がありました。ここから質疑をお受けしたいと思います。

岡本委員

方針の C 案として、学校水泳プールを地域の方が利用したいという声を聞いたのですが、それはお聞きになりましたか。

角田社会教育課長

それは聞いておりません。

岡本委員

壊してしまうのではなく、そのまま何かに利用できないだろうか、という声を聞いたことがあるのですが、その方がおっしゃっていたのはバスケットボールで使いたいという話をしていました。プールのための施設ですから、それができるのかどうかわかりませんが、何か別の用途に使いたいという案も出ていたので、その辺りの検討はいかがでしょうか。

角田社会教育課長

活用して使えるものであれば、そのまま使っていただくのが一番安く済みます。

岡本委員

かなりの金額がかかるものなので、再利用していくような案があっても良いと思います。

角田社会教育課長

私どもとしてもそういう方向で、必ずしも除却ではなく、利用できるものであればちょっとした改修は必要になりますけれど、鉄骨が結構錆びて危ない状況ではあるので、鉄骨を除去するかそういった対応で利用できるものであれば良いのかなと。

岡本委員

金額を抑えた形で利用できる方法とか、地域の声をもう少し聞いてみてもいいのかと思います。

角田社会教育課長

わかりました。

岩崎委員

実施に関して、代替施設としての候補施設をお聞きしたいのですけど。

角田社会教育課長

今話をしているのは豊浦町と伊達市のプールです。豊浦町、伊達市両方とも内諾は得ておりますので利用可能です。ただし、学校の授業の場合、それぞれの自治体の学校や団体が利用調整をかけますので、その空いたところに洞爺湖町が入るといった形になっていきます。社会教育事業は基本的に夏休みですので、基本的には伊達市でやろうかというふうに考えております。あと、普段の子どもたちのプール利用に関して予算要望しておりまして、長期休業期間の総計 13 回分を計上しているところでございます。

岩崎委員

利用料は洞爺湖町で負担するのでしょうか。

角田社会教育課長

個人負担ではなく、ある程度バスで学童もまとまって行くことを考えておりますので、レーンを専用利用する形で考えています。その費用負担につきましては町の方で考えているところです。

岡本委員

町内ホテルのプール利用も検討しているということをお聞きしたのですけれど、そちらはやはり難しいのでしょうか。

角田社会教育課長

お話がまだそこまで詰めておりません。以前は、一般の地域の人たちにも利用していただきたいという話はいただいているのですが、具体的な料金や利用の仕方、あとは監視員、ここが一番大きな問題になると思うのですが、それを確保した上で利用という形になります。

岡本委員

できれば町内プールであれば伊達市よりも近いので、伊達の往復となると子どもたちの負担が大きく、バス酔いをする子も多いので、それなら行かないというお子さんも出てくると思います。洞爺湖町は湖にも海にも面していて、水に触れる機会がすごく多いので、これから大きくなっていく中で子どもたちの水泳経験はとても大きいと思います。以前学校プールがあった時には着衣水泳をして、服を着た状態で浮くのは大変でもペットボトル 1 本持てば浮くとか、そういう安全に過ごすための経験もさせていただき、すごくありがたいと思っていました。伊達まで行くなれば水に触れる経験が減ってしまうのではないかと感じますので、できれば、近い場所の利用を一番に検討してください。

あと、例えば家族で行ける利用券を配って「こういうところがあるので行ってみてください」というアナウンスなんかしていただくと、知らない方もたくさんいると思うので、券をいただいたら「じゃあ家族で行ってみようよ」と、それがきっかけとなることもあると思うので、ぜひ近場で水に触れる経験というの

も考えていただきたいと思います。

吉田委員

問題点はいろいろありますが、令和6年度のプール利用者実績数を見ると、町内ホテルでも十分工夫していただければ対応できるような状態だと思いますので、お話を進めていただければと思います。

角田社会教育課長

わかりました。ありがとうございます。

渋川教育長

その他、いかがでしょうか。

今後に向けてということで貴重なご意見をいただきました。その辺りのところを事務局でもさらに検討してまいりたいと思います。今回議決をいただけましたら、条例改正ということで、設置条例や利用料金関係の廃止といったような形になろうかと思っています。

それでは、提案のとおり承認することとしてよろしいでしょうか。

《なしの声》

異議なしと認めます。議案第2号、洞爺湖町内プール施設の廃止方針については原案のとおり可決されました。

日程第4
【その他】

続きまして日程第4、その他でございますけれども、委員の皆様から何かございますか。

《なしの声》

日程第5
【閉会】

以上をもちまして、洞爺湖町教育委員会令和8年第2回臨時会を閉じさせていただきます。

10時15分閉会